

荒井郁之助

あらい いくのすけ

海軍幕臣、

英學者。

天保七年四月十九日江戸生れ、

明治四十一年七月十九日歿（一八三〇—一九〇九）。講頭徳。安政四年長崎海

軍傳習所（海軍伝習所）の航海術を習得。のち海軍操練所頭取、順動艦長、講武所取

締役を経て、慶應二年歩兵頭。翌年榎本武揚と共に蝦夷地で假政府を

樹く、海軍奉行に就任。明治二年捕へられ下獄二年、獄中『英和對譯

辭書』を編纂。その後開拓使假學校初代校長、内務省測量局長、中央

氣象臺初代臺長歴任。逢坂信太郎著『荒井郁之助伝』（昭和四十一年十

二月）千代社・北海タイムス社）刊。

譯書、ウヤルン著『地理論略』（大井潤一校、明治十一年八月文部

省）等。